

2026年度 読売光と愛の事業団・がん患者在宅療養支援事業 応募要領

読売光と愛の事業団は、人生最終段階の進行がんなどのため在宅で療養する患者やその家族への支援活動をしているボランティアに助成金を支給します。

【助成対象】 地域で人生の最終段階にあるがん患者らの自宅での生活支援及び家族サポートや看取りなどの活動を支援するボランティアグループ・団体で、おおむね3年以上継続して活動していること（コロナ禍で一時的に活動ができなかった場合でも、それ以前に3年以上の実績があれば応募可能）。看取りなどに取り組む地域医療機関などをサポートする団体や、サポートしている患者にがん患者以外の方がいても可。

【助成内容】 1団体最大50万円。総額250万円の助成を予定。法人格の有無は問いません。

【応募方法】 所定の申請書に記入のうえ、下記の書類を添えて事業団に郵送してください。

* 申請書はホームページからダウンロードし、記入できます

- 1 団体の前年度決算書と今年度予算書（間に合わない場合は後日郵送でも可）
- 2 助成を希望する事業内容を具体的に説明した書類、あるいは申請書を補足する資料
- 3 団体の概要がわかるパンフレット類
- 4 活動が報道されたことがあれば、その記事のコピー

※1は必須、2～4はあれば。

【締め切り】 2026年9月17日（木）

【選考方法】 事業団が委嘱する選考委員による審査を実施し、助成先を決定します。

外部の選考委員は以下の通り（敬称略）

小川 朝生（国立がん研究センター東病院精神腫瘍科長）

川越 正平（あおぞら診療所院長）

渡邊 清高（帝京大学医学部内科学講座 腫瘍内科 病院教授）

【結果発表】 10月に事業団のホームページで発表予定。

助成の決まった団体にもみ通知します。助成金支給は10月下旬の予定。

助成を受けた団体には年度末の3月までに、事業報告書を提出していただきます。事業が年度内に出来なかった場合は、翌年度に繰り越し可能。

【応募先】 読売光と愛の事業団・がん患者在宅療養支援係

〒100-8055 東京都千代田区大手町 1-7-1

TEL 03-3217-3473 fax 03-3217-3474

メールアドレス hikari-ai@yomiuri.com

ホームページ <https://www.yomiuri-hikari.or.jp/>

